

チャドクガやスズメバチの被害が増加傾向

ようやく涼しくなってきましたが、ここ最近、工作中的のハチ刺されやチャドクガによる被害が相次いで発生しています。

強い痒みのあるチャドクガ

当センターでも一昨年あたりから作業中の被害が報告されており、昨年は2件、今年も9月に被害が報告されています。

4月～10月が危険！

年2回発生

近づかないことが一番！

とは言っても、近づいてしまったら、すぐ応急措置をしましょう。

対策1 服や身体についた毒針毛を除去

- ・ガムテープで服や身体についた毒針毛を取り除く。
- ・流水で洗い流す。ていねいに時間をかけて！
- ・着ていた服は、50℃くらいのお湯で洗濯

対策2 薬

- ・チャドクガの毒には、抗ヒスタミン薬やステロイド剤が効きます。

すでに病院が閉まっている場合は、薬局でも買えます。早めの手当てが第一。



サザンカの葉についているチャドクガの幼虫



チャドクガによる被害写真
※インターネットより。

【体験談】

ツバキの刈込作業中に、チャドクガがいるとは知らずに近づき、被害にあった。

しばらくすると、かゆくてかゆくて…。数日間は、まともに寝ることもできず大変だったよ。(剪定班の男性会員)

安全パトロールの

現場報告

安全・適正就業委員会では、毎月2回、就業現場のパトロールを実施しています。

巡回先では、会員の皆さんがケガをしないように、そして事故を起こさないように工夫していました。

その1・・・長袖着用と軟膏薬を携行してハチ被害を最小限に！

コワくて痛い蜂刺されを、日頃からの心がけにより被害を最小限に抑えることができたグループ。

先日、雑木林の草刈りをしていた寺井昇さん(下曽祢町)は、切り株の中から飛び出したスズメバチに肩や足を刺されました。すぐに毒をつまみ出し、常時携行している軟膏薬を塗ったことにより被害を最小限に抑えることができたそうです。

長年、一緒に作業している上野庄一さん(大町)は、「仕事に行くときは、ケガをしないよう常に用心している。」と話し、パトロールに訪れた時も、蜂退治スプレーを携行していました。また、肌を出さないよう長袖を着て作業することも安全対策として効果があります。



安全パトロールに訪れた山崎委員長(右)に、スズメバチに襲われた時の様子を説明する上野さん(左)と寺井さん(中央)。



その2・・・飛び石事故防止のため、日曜大工でコツコツと。

刈払機の作業中で一番コワイ飛び石事故を防ごうとベニヤ板で“飛び石防止安全ボード”を作成。

川浪和雄さん(千里浜町)は、作業中の飛び石事故防止と作業の効率化のため、ベニヤ板と角材を利用して作りました。

草刈り作業に出ることの多い川浪さんは「道路際の作業ではそばを通る車へのキズや通行人のケガを心配していた。」と話し、このことが今回の安全ボード作成のきっかけになりました。

早速、はまなす団地(千里浜町)の草刈り作業で初めて使用し、事故防止と作業のスピードアップに効果を発揮していました。



”飛び石防止安全ボード”と川浪さん

就業報告書を出す時の”チェック”を!

- その1 自分の会員番号を書いてください。
- その2 お客様の名前はフルネームで。
よくある名前の場合は、間違いの元です。
- その3 自分の分は自分で書きましょう。
- その4 鉛筆書きはトラブルの元。必ずボールペンで書きましょう。
- その5 就業報告書の右下の安全チェック、健康チェックを忘れず書きましょう。

覚えていますか?

この夏、なんとなく気になったテレビコマーシャル、

セトモノとセトモノと
ぶつかりっこすると
すぐこわれちゃう

どっちかやわらかければ
だいじょうぶ
やわらかいところをもちましょう

そういうわたしは
いつもセトモノ
相田みつを「セトモノ」

シルバーの仕事では仲間同士の信頼と助け合いが大切です。

仲良く働きましょう。

7月の安全・適正就業強化月間

連合会と4センター合同で安全パトロールを実施

中能登町シルバーの草刈と剪定の現場を巡回

7月29日、羽咋・七尾・志賀・中能登の4センターと連合会の安全担当者14名が、林道の草刈現場を巡回しました。

中能登町シルバーでは、数年前に発生した傷害事故を教訓に、安全教育が徹底されており、ヘルメット未着用の会員は就業させないことにしているそうです。

羽咋市から参加した川浪副委員長と安達委員は中能登町シルバーの安全意識の高さに関心していました。



高齢者ドライビングスクール

受講生募集中!

自動車学校のコースを走行し、講師がやさしく丁寧にアドバイスします。お気軽にご参加ください。

- 日時 10月18日(火) 13:20~15:30
- 場所 羽咋自動車学校
- 対象 65歳以上の会員
- 定員 13名
- 申込期限 10月7日(金)正午



昨年の受講の様子

今年度の事故発生状況

No	事故発生日	事故区分	事故のあらまし
4	8月 4日	賠償(工作中)	車を後退させたところ、屋外掲示板の支柱にバンパーをぶつけた。
5	8月 9日	傷害(工作中)	公園内の草刈作業中、突然飛来した蜂に額を刺された。
6	9月 5日	傷害(工作中)	ツバキの刈込中にチャドクガの毒針毛が顔や腕に付着して異常な痒みと湿疹が出た。

編集後記

暑い夏も終わり、熱中症の心配もなくなりましたが、スズメバチなどの害虫被害に遭う会員が増えていきます。

屋外作業に出る方は、くれぐれもご注意ください。

「安全だより」は、年2~4回発行予定です。安全についての皆さんの「ちょこっとアイデア」や「ヒヤリ!体験談」などを事務局までお寄せください。